

## (7) 文化施設

### ①市町別統計表

文化施設		調査基準日: H15.4.1									
市町名		松戸市	柏市	野田市	流山市	我孫子市	鎌ヶ谷市	沼南町	計・平均		
総人口	H12年国勢調査	464,841	327,851	151,197	150,527	127,733	102,573	45,927	1,370,649		
公民館	状況	箇所	1	1	11	4	2	6	1	26	
		1箇所当り人数	464,841		13,745	37,632	63,867	17,096	45,927	52,717	
		予約格差・利用条件	なし	市内のみ	なし	市内専用	市内専用	一部有	町内専用	-	
		市・町外者利用料金	10~20割増	無料	5割増	-	なし	一部有	-	-	
	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日			11					11	
		月曜日(祝日の場合は翌日)							1	1	
		木曜日、祝日の翌日								0	
		月曜日				3	1			4	
		毎月最終月曜日(祝日の場合前週の月曜日)					1			1	
		月曜日、祝祭日							5	5	
その他	1	1		1			1	4			
集会施設	状況	箇所	17	21	5	0	11	6	1	61	
		1箇所当り人数	27,344	15,612	30,239		11,612	17,096	45,927	22,470	
		予約格差・利用条件	なし	市内2ヶ月前 市外1ヶ月前	市内専用 ~なし		住民専用	市内・在住・ 在勤者に限る	なし		-
		市・町外者利用料金	10~20割増	10割増	10割増~無料			-	なし	-	
	休館日	月1回・月曜日	17							17	
		第1・3月曜日		21			10			31	
		月曜日			1					1	
		火曜日(祝日の場合は翌日)			1					1	
		水曜日(祝日の場合は翌日)			1					1	
		月曜日(祝日の場合は翌日)			1				1	2	
		月曜日、火曜日、祝日の翌日			1					1	
		第2・3木曜日					1			1	
		月曜日、祝祭日								0	
その他							6	6			

※年未年始以外の休館日を表記しています。

①市町別統計表

市町名		松戸市	柏市	野田市	流山市	我孫子市	鎌ヶ谷市	沼南町	計・平均	
総人口 H12年国勢調査		464,841	327,851	151,197	150,527	127,733	102,573	45,927	1,370,649	
文化会館	状況									
	箇所	4	2	1	1	1	0	0	9	
	1箇所当り人数	116,210	163,926	151,197	150,527	127,733			152,294	
	予約格差・利用条件	なし	市内・利用予定日の一年前、市外・利用予定日の一年前	なし		なし			-	
	市・町外者利用料金	10・11割増～他	10割増～なし	1～10割増	10割増	10割増			-	
休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)	2		1		1			4	
	月曜日	1	1						2	
	土曜日				1				1	
	その他	1	1						2	
その他	状況									
	箇所	6	3	2	2	0	0	0	13	
	1箇所当り人数	77,474	109,284	75,599	75,264				105,435	
	予約格差・利用条件	なし	市内のみ	市内専用～なし					-	
	市・町外者利用料金	10～20割増	無料	無料	10割増				-	
	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)								0
		月曜日	1	2						3
		月曜日、祝祭日			1					1
		土、日、祝祭日			1					1
		第3木曜日	1							1
		第4月曜日	2							2
		月曜日				2				2
		その他	2	1						3

※年末年始以外の休館日を表記しています。

## 第4章 検討すべき項目について

### (1) 小学校の広域入学について（圏域の現状と課題）

平成15年度の全国の小学校数は23,633校（本校23,169校，分校464校）で，14年度より175校減少しています。

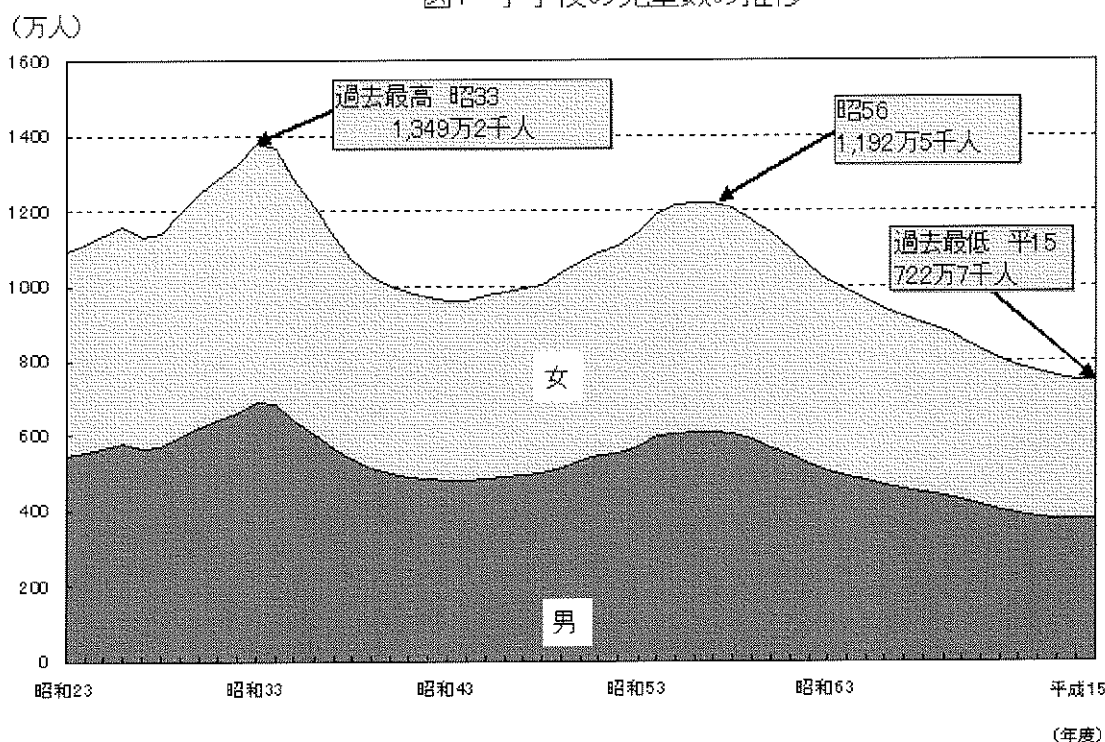
（下表 出典 学校基本調査 H15年度版 文部科学省）

表1 小学校の設置者別学校数 (校)

区分	計	国立	公立	私立	
				うち分校	私立
平成5年度	24,676	73	24,482	718	171
10	24,295	73	24,051	580	171
11	24,188	73	23,944	549	171
12	24,106	73	23,861	539	172
13	23,964	73	23,719	514	172
14	23,808	73	23,580	482	175
15	23,633	73	23,381	464	179

また、日本全国の児童数は722万7千人（男子369万7千人，女子353万人）で，14年度より1万2千人減少しております。平成15年度は，過去最高の昭和33年の53.5%になっています。

図1 小学校の児童数の推移



圏域における小学校1校あたりの生徒数は、沼南町が326人と少ないが、その他の各

市は野田市の423人から鎌ヶ谷市の609人となっています。(全国平均は305人/校) 1クラスあたりの生徒数は、沼南町の27人から最大は、柏市の32人となっており、全国平均の26.7人と較べ若干高い数値となっています。

表3 小学校の学年別児童数

区分	計			第1学年	第2学年	第3学年
		男	女			
平成5年度	8,768,881	4,485,846	4,283,035	1,365,860	1,410,603	1,464,897
10	7,863,533	3,922,314	3,741,219	1,217,059	1,213,505	1,238,453
11	7,500,317	3,839,244	3,661,073	1,203,127	1,216,854	1,213,680
12	7,366,079	3,769,433	3,596,646	1,192,258	1,202,757	1,216,907
13	7,296,920	3,733,685	3,563,235	1,232,206	1,191,878	1,202,727
14	7,239,327	3,703,005	3,536,322	1,181,629	1,231,814	1,191,784
15	7,226,910	3,697,341	3,529,569	1,201,425	1,181,335	1,231,877

つづき

(人)

区分	第4学年	第5学年	第6学年	1学級当たりの児童数	本務教員1人当たりの児童数
平成5年度	1,502,684	1,512,654	1,512,183	28.8	20.0
10	1,300,815	1,326,510	1,387,191	27.5	18.4
11	1,238,667	1,301,029	1,326,960	27.3	18.2
12	1,213,867	1,238,915	1,301,375	27.1	18.1
13	1,216,964	1,213,951	1,239,194	26.9	17.9
14	1,202,731	1,217,095	1,214,274	26.7	17.6
15	1,191,893	1,202,961	1,217,419	26.5	17.5

小規模校と大規模校の差については、最小規模校が野田市の43人、ついで沼南町の99人であり、大規模校は、野田市の1125人、ついで鎌ヶ谷市の976人になっています。野田市と沼南町の一部地域には、特に生徒数の少ない小学校があります。その対策として、野田市では北部、福田第二の2校については、小規模特認校として市内全域から入学可能な制度としています。また、鎌ヶ谷市については、市域が狭く、人口がほぼ一様に張り付いている傾向がうかがえます。そのため学区を撤廃したことにより、満遍なく生徒が入学した結果ととれます。

広域入学における課題について、現在、小学校の学区の廃止を実施した自治体は鎌ヶ谷市のみであり、松戸市においても平成16年度より学校選択性を実施するところであります。今後、学校選択性あるいは、類似の制度を各自治体においても採用し、そのうえ、越境入学の制度化を図ることによって、広域入学の実現を図ることが可能になります。

しかし、学校選択性にせよ、制度の定着化を図るためには、各自治体において、相当の困難が予想されるため、実現のために制度化の熟度に差がつくことが予想されます。

(2) 中学校の広域入学について（圏域の現状と課題）

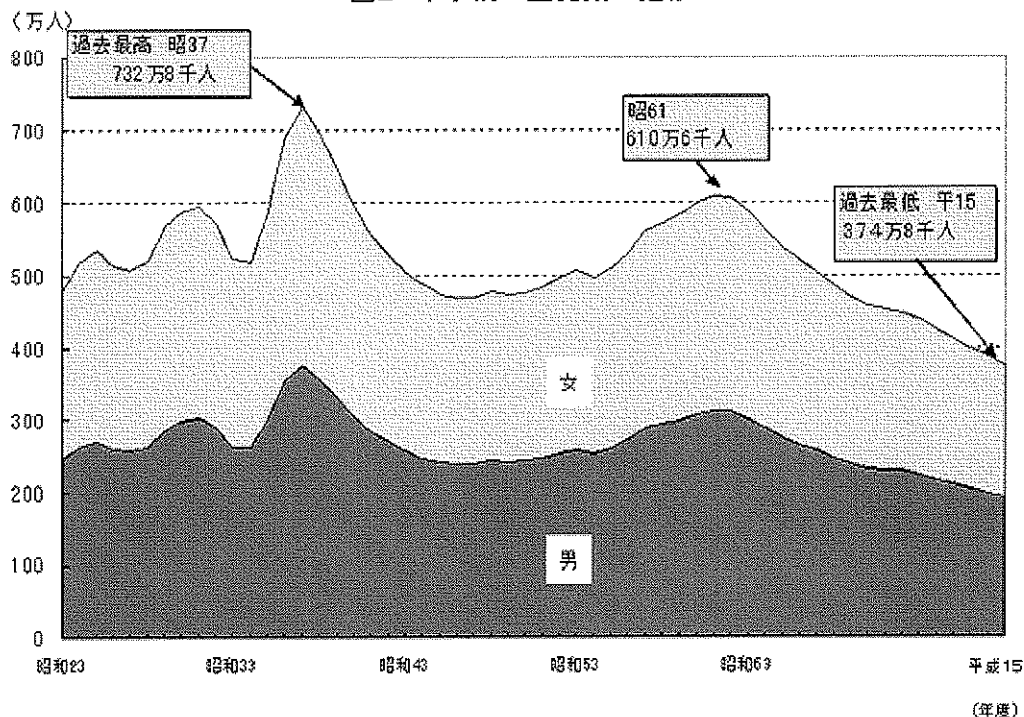
平成15年度の全国の中学校数は11,134校（本校11,060校、分校74校）で、14年度より25校減少しています。

表5 中学校の設置者別学校数

区分	計	国立	公立	本校	私立	計のうち中高一貫教育を行う学校（両数）	
						併設型	連携型
平成5年度	11,292	78	10,578	10,490	636	...	...
10	11,236	78	10,497	10,428	661	...	...
11	11,220	78	10,473	10,406	669	...	...
12	11,209	76	10,453	10,384	680	10	8
13	11,191	76	10,429	10,356	688	13	74
14	11,159	76	10,392	10,316	691	26	89
15	11,134	76	10,368	10,284	700	50	133

また、日本全国の生徒数は374万8千人（男子191万5千人、女子188万3千人）で、前年度より11万5千人減少しております。平成15年度は、過去最高の昭和37年の51.1%になります。

図2 中学校の生徒数の推移



圏域における中学校1校あたりの生徒数は、沼南町が374人、その他の各市は野田市の407人から松戸市の529人が最大となっています。（全国平均は337/校）1クラスあたりの生徒数は、沼南町の31人から最大は、松戸市の35人で、全国平均の31.7人と較べ若干高い数値となっています。

表7 中学校の学年別生徒数

区 分	計			第1学年	第2学年	第3学年
		男	女			
平成5年度	4,850,137	2,482,556	2,367,581	1,546,296	1,623,043	1,680,798
10	4,380,604	2,238,656	2,141,948	1,411,518	1,465,542	1,503,544
11	4,243,762	2,169,485	2,074,277	1,366,539	1,411,450	1,465,713
12	4,103,717	2,099,671	2,004,046	1,325,930	1,366,367	1,411,420
13	3,991,911	2,041,810	1,950,101	1,299,562	1,325,882	1,366,467
14	3,862,849	1,975,792	1,887,057	1,237,136	1,299,575	1,326,138
15	3,748,319	1,915,040	1,833,279	1,211,515	1,237,042	1,299,762

つづき (人)

区 分	1学級当たりの生徒数	本務教員1人当たりの生徒数
平成5年度	33.8	17.4
10	33.0	16.4
11	32.7	16.2
12	32.4	15.9
13	32.1	15.6
14	31.7	15.2
15	31.3	14.9

小規模校と大規模校の差については、最小規模校が野田市の116人、ついで沼南町の150人であり、大規模校は、我孫子市の834人、ついで野田市の831人になっています。野田市と沼南町の一部地域には、特に生徒数の少ない中学校があります。鎌ヶ谷市については、市域が狭く、人口がほぼ一様に張り付いている傾向がうかがえます。広域入学における課題については、現在、中学校の学区を廃止した自治体はなく、松戸市においても平成16年度より学校選択性を実施するところであり、今後、学校選択性あるいは、類似の制度を各自自治体においても採用し、そのうえ、越境入学の制度化を図ることによって、広域入学の実現を図ることが可能になります。

しかし、学校選択性制度の定着化を図るためには、各自自治体においては、相当の困難が予想されます。小学校同様、教育改革の進展もふまえ、効果の高い地域から実施することも現実的な手法と考えます。資源の再配分の観点からも、事業実施の効果は大きいものがあります。